



む T さ A し L の K

高校時代、「吉祥寺には何でもある。ここが世界の中心なんじゃないか!」と思っていました

四千頭身・石橋遼大さん 一芸人

生まれ育ったのは西東京市なんですけど、武蔵野市内の小・中学校に通っていたので遊ぶのはもっぱらその近辺でした。武蔵野中央公園に友達と自転車で集合して、ターザンロープで遊んだり木登りをしたり。将来はサッカー選手になりたかったので小学生の頃から横河武蔵野FCのスクールにも入っていました。通っていた小・中学校の校長を父が務めていて母もその先生だったので、毎日が授業参観みたいだし行動は全部筒抜け(笑)。かなり特殊な環境で育ちました。中学では体操選手の前上茉愛さんと3年間同じクラス。体操のゆかで日本一になった当時からスーパースターでしたね。仕事の都合で出席はできなかったんですが、結婚式にも招待されましたよ。ほかの友達も含めて今も年に1・2回は会う間柄です。

高校時代、「吉祥寺には何でもある。ここが世界の中心なんじゃないか!」と思っていたけど、渋谷とかほかの大きなまちを知ってからは、ホッとできるまち、安心できる場所に変わりました。吉祥寺といえば、さとうのメンチカツ。行列しているのを横目に見るだけで、まだ食べたことないんです。地元出身で食べたことない人、結構いるんじゃないかな。いつかは食べてみたい(笑)。

数年前、テレビで肉体改造企画に関わって以来トレーニングを継続していて、スポーツ栄養プランナーの資格も取得しました。『千鳥の鬼レンチャン』で陸上競技に挑戦しているのも体力維持のモチベーションになっていきます。今年30歳になるんですけど、芸人の30歳って信じられないくらい若手なんです。まだまだいろんな挑戦をしたいし、体を張って、かつ面白いと思われたら最高ですよ。市のスポーツイベントにも呼んでもらいたいです。何でもしますよ!

石橋遼大(いしばし・りょうだい)

1996年、西東京市出身。小・中・高とサッカーに打ち込む。2016年、ワタナベコメディスクール22期生の都築拓紀、後藤拓実と共にお笑いトリオ「四千頭身」を結成。お笑い第七世代として注目され、脱力系の漫才で人気を博す。『有吉の壁』などのバラエティ番組や冠ラジオ番組『四千ミルク』、YouTubeチャンネル『YonTube』も人気。スポーツ栄養プランナーの資格を持ち、『千鳥の鬼レンチャン』のスポーツ系企画でも活躍。